

スキャナ ユーザーガイド



登録商標

© 2016. All rights are reserved. 本印刷物のいかなる部分も許可なしに複製することはできません。本印刷物に記載されている商標およびブランド名はすべて各社の所有物です。

免責事項

本マニュアルの内容の正確さを保つため最大限の努力を払っておりますが、誤記、欠落、本マニュアルの記載内容により生じたいかなる過失、事故、その他の因果関係について弊社では一切責任を負いません。本マニュアルの内容は予告無く変更されることがあります。ユーザーが当マニュアルの指示に従わなかった場合、当社は法的な責任を一切負いかねます。

著作権

小切手、紙幣、ID カード、債権、公的書類等をスキャンすることは法律で禁じられています。また刑事訴追される場合があります。本書で使われている全ての商標、ブランド名は知的所有物です。本書を許可無く複製することは禁じられています。また本、雑誌、その他をスキャンする際には著作権法を遵守してください。

環境に関するお知らせ

製品寿命に達した際のリサイクルや廃棄に関する詳細は、最寄りの代理店か販売店にお尋ねください。本製品は地球環境を壊さないよう設計、製造されています。弊社ではグローバルな環境基準沿った製品造りを心がけております。廃棄の方法についてはご使用している地域の関係機関にお問い合わせをしてください。商品のパッケージングはリサイクル可能です。

当マニュアルでの画像例

本書で使われているスクリーンショットは Windows 7 で作成されました。Windows 8 / 10 を使用されると本書のものとは違って見えることがありますが、その機能は同じです。

目次

はじめに.....	1
本ガイドの使用方法について.....	1
アイコンについて.....	2
安全注意事項.....	2
システム要件.....	3
梱包の内容.....	3
スキャナの概要.....	4
第 1 章 スキャナをインストールする.....	5
ソフトウェアのインストール要件.....	5
ハードウェア要件.....	5
スキャナのインストールとセットアップ.....	6
ステップ 1. スキャナをコンピュータに接続する.....	6
ステップ 2. ソフトウェアをインストールする.....	6
ステップ 3. スキャナをテストする.....	8
ソフトウェアセットアップのトラブルシューティング.....	9
その他のソフトウェアをインストールする.....	9
第 2 章 使用方法とメンテナンス.....	10
スキャナを操作する.....	10
スキャナのボタンを使用する.....	11
スキャンボタン.....	11
スキャニング方法.....	12
TWAINインターフェイスを介してスキャンする.....	12
スキャナのパネル、または画面上のDocActionの実行メニューからのスキャン.....	14
ステータスインジケータ.....	15
スキャナの接続.....	15
メンテナンス.....	16
スキャナのキャリブレーションを行う.....	16
スキャナのクリーニング.....	16
省電力.....	17
使用方法とメンテナンス.....	17
付録 A:トラブルシューティング.....	18
スキャンに関する問題.....	18
付録 B: 仕様.....	22
付録 C: カスタマーサービスと保証について.....	23
サービスおよびサポート情報.....	23
製品保証.....	24
FCC 無線周波数に関する宣言.....	25

はじめに

コンピュータ イメージングの世界へようこそ。お求めいただいた新しいスキャナは、画像および電子テキストのコンピュータシステムへの入力を可能にすることでお客様の日々のコンピュータ業務の専門性を改善します。

他の弊社製品と同様に、お求めの新しいスキャナは十分なテストが行われ、卓越した信頼とお客さまの満足によりのわが社への評価が支持されています。

お客様のスキャナサプライヤーとして弊社をお選びいただきありがとうございます。今後ともお客様のコンピュータ関連のニーズのために弊社の優れた商品をご利用いただけることを願っております。

本ガイドの使用方法について

本ユーザーガイドでは、スキャナのインストールおよび操作の方法についてイラストを交えて説明します。このガイドでは、ユーザーが Microsoft Windows の操作方法について理解していることを前提としています。そうでない場合は、スキャナを使用する前に Microsoft Windows のマニュアルを参照して Microsoft Windows について理解しておくことをお奨めします。

セクションでは、梱包箱の内容および本スキャナの使用に最低限必要なコンピュータ要件を説明しています。スキャナのインストールを始める前に、梱包箱の中にすべての部品が含まれていることを確認してください。破損または不足している部品がありましたら、スキャナを購入した販売店またはカスタマーサービスに直接ご連絡ください。

第 1 章では、スキャナのソフトウェアのインストール方法およびコンピュータへの接続方法を説明します。注意:スキャナは USB を通じてコンピュータに接続します。ご使用のコンピュータが USB テクノロジーをサポートしていない場合は、USB インターフェイスカードを購入してコンピュータに USB 機能を追加するか、USB を持つマザーボードを使用している場合は USB コネクタをインストールする必要があります。本ガイドは、ご使用のコンピュータが USB 対応でフリーの USB ポートが装備されていることを前提として書かれています。

第 2 章では、スキャナの使用方法、メンテナンスおよび掃除方法について説明します。

付録 A には、比較的簡単な問題を解消するヒントとなる技術サポート情報が含まれています。問題についてお問い合わせになる前に、付録 A: トラブルシューティングの項目をお読みください。

付録 B には、ご購入いただいたスキャナの仕様が記載されています。

付録 C には、弊社の限定保証契約の内容、および製品に関する FCC 宣言が記述されています。

アイコンについて

本ガイドでは、特別な注意が求められる情報を示すために以下のアイコンを使用します。



警告

負傷または事故を防ぐために注意して従わなければならない手順。



注意

覚えておく価値があり、間違いを防ぐための重要な指示。



情報

参照のための、オプションの知識とヒント。

安全注意事項

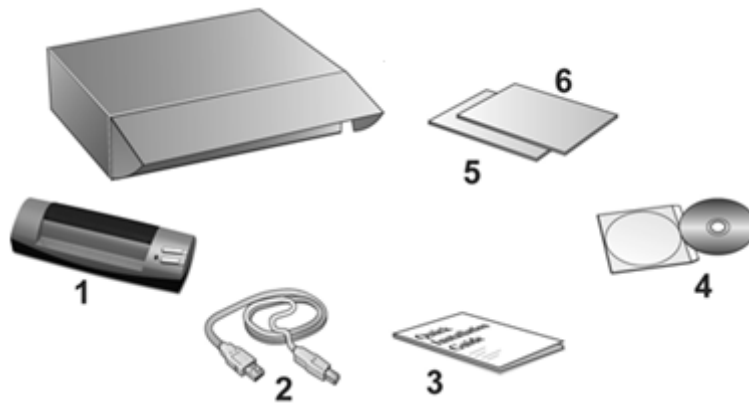
故障、人体を損傷することがないように、本機をご使用になる前に以下の重要なインフォメーションをお読みください。

1. 当製品の使用箇所は屋内の乾燥したところです。下記の状態では本機の内部に結露が発生し故障の原因となることがあります：
 - 本機を冷たい場所から暖かい場所に直接移動させて時
 - 冷たい部屋を暖めた時
 - 本機を湿度の高い場所に置いた時結露を防止するために下記の
 - ① 本機をプラスチックバッグに入れ密封して室温になじませてください。
 - ② 1-2時間おいてから本機をバッグから出してください。
2. スキャナに同梱されている USB ケーブルを使用してください。別のケーブルを使うと誤作動を引き起こす可能性があります。
3. 埃っぽい環境でのスキャナの使用は避けてください。埃の粒子や他の物体によって装置が損傷する恐れがあります。スキャナをしばらくの間使用しないときは、旅行用ポーチに入れておいてください。
4. スキャナを過剰な振動下に置かないでください。内部コンポーネントの損傷を引き起こす恐れがあります。
5. 夜間、週末等ある期間本機をしない場合には出火の原因を排除するため電源を抜いてください。
6. スキャナを解体しないでください。電気ショックの危険があるため、スキャンを開くと保証の対象から外れます。

システム要件¹

- Windows/Intel 互換パーソナルコンピュータ
- Pentium® III 1 GHz CPU 以上
- DVD-ROM ドライブ
- 256 MB RAM (512 MB を推奨)
- 800 MB のハードディスク空容量 (1 GB を推奨)
- USB 2.0 ポート
- Microsoft Windows 7 / 8 / 10
- 16 ビットカラーまたはそれ以上をサポートするビデオカード

梱包の内容²

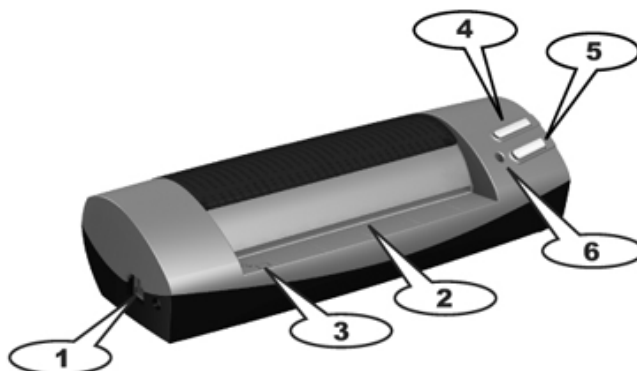


1. スキャナ
2. USB ケーブル
3. クイックガイド
4. セットアップ/アプリケーション DVD-ROM
5. キャリブレーション用紙
6. クリーニング用紙

¹大量の画像出たをスキャンまたは編集する必要がある場合、高度な要求が必要の可能性があります。ここで示す必要要件はガイドラインであり、一般的にコンピュータ(マザーボード、プロセッサ、ハードディスク、RAM、ビデオカード)が高品質であれば、それだけ品質の良い結果が得られます。

²このスキャナを後で輸送する時のために、梱包箱と梱包材は保存しておいてください。

スキャナの概要



1. **USB ポート:** USB ケーブルを使用して、スキャナをコンピュータの USB ポートに接続します。
2. **ページ送りスロット:** この方向から用紙をスキャナに差し込みます。スキャナが用紙をつかむのがわかります。
3. **端揃え用矢印:** 用紙の端を常にこの矢印に合わせます。
4. **スキャンボタン:** このボタンを押してスキャンを開始し、指定された作業を実行します: スキャン画像をハードディスクに保存、E-mail プログラム、プリンタ、他の画像編集ソフトウェアに転送。
5. **カスタムボタン:** 押すと、設定済みのスキャン操作を行います。
6. **LED インジケータ:** スキャナの現在のステータスを表示します。

第 1 章 スキャナをインストールする

スキャナをインストールする前に、適切なコンポーネントがすべて揃っていることを確認してください。パッケージ内容のリストは、本ガイドの「梱包の内容」のセクションにあります。

ソフトウェアのインストール要件

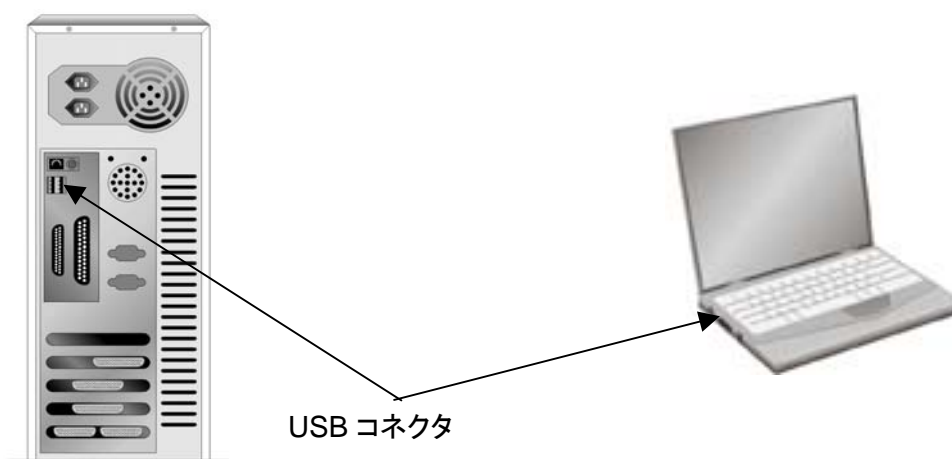
スキャナーには OCR ソフトウェア(ABBYY FineReader Sprint) 、BCR ソフトウェア (NewSoft Presto! BizCard) 、スキャナのドライバ、及び DocAction が付属されています。これらのソフトウェアアプリケーションはすべて、ご使用のコンピュータにインストールした後に 800 MB のハードディスク容量が必要です。インストール、および画像のスキャンと保存に十分な容量を確保するため、最小 1 GB のハードディスクの空容量を確保することをお勧めします。

USB スキャナは、Microsoft Windows 7 / 8 / 10 のオペレーティングシステムの下でのみ操作できます。

ハードウェア要件

このスキャナは、ホットプラグ & プレイ機能をサポートする USB を通じてコンピュータに接続します。ご使用のコンピュータが USB に対応しているかどうかを確認するには、コンピュータの裏側をチェックして以下の図のような USB ジャックがあるかどうか調べてください。コンピュータによっては、裏側にある USB がすでに使用済みで、モニタまたはキーボード上に追加ポートが装備されている場合もあります。コンピュータ上で USB ポートを見つけれない場合は、コンピュータに同梱されていたハードウェアのマニュアルを参照してください。

通常は、確認してみると以下に表示されているように 1 つまたは 2 つの長方形の形状をした USB ポートが見つかるはずです。

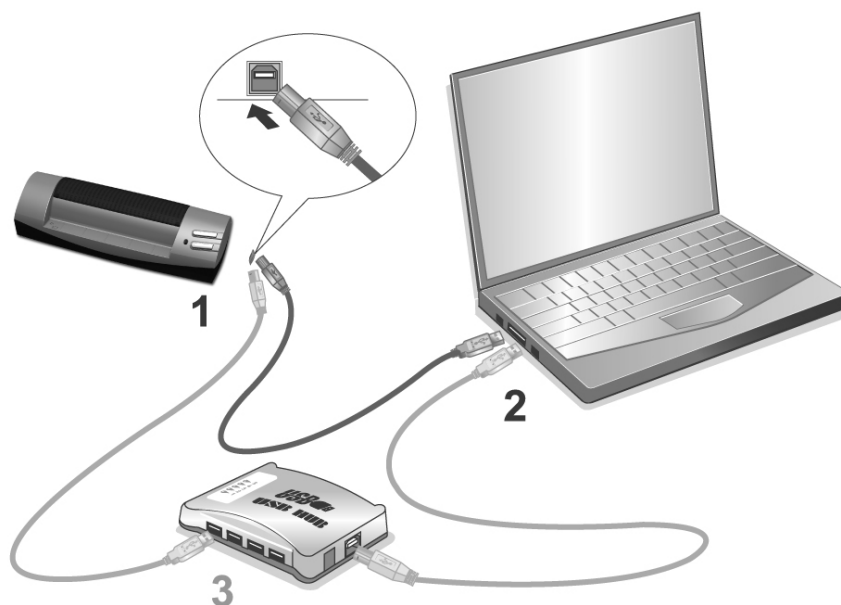


コンピュータにそのような USB ポートがない場合は認証済みの USB インターフェイスカードを購入し、コンピュータに USB 機能を追加しなくてはなりません。

スキャナのインストールとセットアップ

USB スキャナをインストールするには、以下のステップ・バイ・ステップの手順に従ってください。

ステップ 1. スキャナをコンピュータに接続する



1. USB ケーブルの四角い端の部分のスキャナの USB ポートに差し込みます。
2. USB ケーブルの長方形の端の部分コンピュータの背面にある USB ポートに差し込みます。
注意: コンピュータにもう1つの USB デバイスが接続されている場合は、スキャナを開いている USB ポートに接続します。
3. スキャナを USB ハブ³に接続する場合は、ハブがコンピュータの USB ポートに接続されていることを確認してください。次にスキャナを USB ハブに接続します。

注意: 利用可能な USB ポートがないときは、USB ポートを購入する必要があるかもしれません。

ステップ 2. ソフトウェアをインストールする

1. コンピュータの USB コンポーネントが正常に機能しているときは、自動的にスキャナを検知して「新しいハードディスクの追加ウィザード」または「新しいハードウェアの検知ウィザード」が起動されます。

³ USB ハブはスキャナに同梱されていません、ハブをご使用の場合は、外部電源アダプタを持つハブを使用することをお勧めします。

2. Windows 7 の場合

セットアップ/アプリケーション DVD-ROM が幾つかのスキヤナモデル用の場合

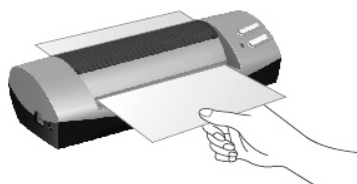
- a. スキヤナに同梱されていたセットアップ/アプリケーション DVD-ROM を DVD-ROM ドライブに挿入します。表示された[自動再生] ウィンドウで[install.exe の実行] をクリックします。
- b. [ユーザーアカウント制御] ダイアログボックスがポップアップしたら、[はい] ボタンをクリックします。ポップアップのインストールメッセージの指示に従います。
- c. [デバイスマネージャー] ウィンドウで、[ほかのデバイス] 項目の下からこのスキヤナを右クリックし、ポップアップ メニューから[ドライバーソフトウェアの更新]を選択します。表示されたウィンドウで[コンピュータを参照してドライバーソフトウェアを検索します]をクリックしてから、[参照] ボタンをクリックします。
- d. [フォルダーの参照] ウィンドウで、DVD-ROM ドライブまたはスキヤナのドライバーを含むフォルダーを選択し、[OK] ボタンを押して前の画面に戻ります。[次へ] ボタンをクリックし、[Windows セキュリティ] ウィンドウが表示されたら、[このドライバーソフトウェアをインストールします] をクリックします。ステップ 4 に進んでください。

セットアップ/アプリケーション DVD-ROM が 1 つのスキヤナモデル用の場合

- a. スキヤナに同梱されていたセットアップ/アプリケーション DVD-ROM を DVD-ROM ドライブに挿入します。表示された[自動再生] ウィンドウで[install.exe の実行] をクリックします。
- b. [ユーザーアカウント制御] ダイアログがポップアップしたら、[はい] ボタンをクリックします。ステップ 4 に進んでください。

3. Windows 8 & Windows 10 の場合:

- a. スキヤナに同梱されていたセットアップ/アプリケーション DVD-ROM を DVD-ROM ドライブに挿入します。ポップアップ通知をクリックして、ポップアップウィンドウで **install.exe の実行** をクリックします。ポップアップ通知が表示されない場合は、セットアップ/アプリケーション DVD-ROM を取り出して再度挿入してください。
 - b. [ユーザーアカウント制御] ダイアログがポップアップしたら、[はい] ボタンをクリックします。ステップ 4 に進んでください。
4. オンスクリーンの指示にしたがい、新しい USB スキヤナに必要なすべてのソフトウェアをインストールします。ポップアップのウィザードウィンドウが表示されたら、[次へ] をクリックします。[Windows セキュリティ] ウィンドウの [このドライバーソフトウェアをインストールします] をクリックし、次にウィザードウィンドウで [完了] をクリックします。
 5. ソフトウェアのインストールが完成すると、スキヤナのキャリブレーションを実行するよう促されます。
 6. スキヤナに同梱されている特殊なキャリブレーション用紙を、表面を下向きにして挿入します。



7. オンスクリーンの指示に従ってスキヤナのキャリブレーションを完了させます。
8. インストール完了後、開いているアプリケーションを全て終了させてから **終了ボタン**をクリックすると、コンピュータが再起動されます。



注意

- 将来ドライバおよびソフトウェアの再インストールが必要になった時に備えて、セットアップ/アプリケーション DVD-ROM は正しく保管してください。
- 将来スキヤナのキャリブレーションが必要になった時に備えて、キャリブレーション用紙は正しく保管してください。



ステップ 3. スキヤナをテストする

以下のテスト手順でスキヤナがご使用のコンピュータとスキャン用ソフトウェアと適切に機能しているかどうかをチェックします。スキヤナのテストングが始まる前は、すべてのコンポーネントが揃っていることを再確認します。

スキヤナを適切にテストするには、以下のステップを実行してください。

1. 用紙を表面を下向きにしてスキヤナに挿入してください。用紙をスキヤナの右側にある矢印のところで揃えます。



2. 以下のいずれかを行うと、ボタン環境設定ウィンドウが表示されます。
 - Windows システムトレイの  アイコンをダブルクリックします。
 - Windows システムトレイの  アイコンを右クリックしてポップアップメニューから **ボタン環境設定** を選びます。
3. ボタン環境設定ウィンドウの左側ペーンにある **Custom** アイコンをクリックすると、現在のボタン設定が右ペーンに表示されます。ボタン環境設定ウィンドウでは、ボタンテ

ンプレートのプルダウンリストから“File Utility”を選び、“保存先フォルダ”プルダウンリストに表示されるデフォルト保存フォルダを確認します。

4. スキャナの **Custom** ボタンを押します。スキャン動作がすぐに開始されます。デフォルトの保存フォルダにスキャンされた画像が保存されている場合は、お使いのスキャナは正しく動作しています。

ソフトウェアセットアップのトラブルシューティング

本ガイドで概略が示されているステップ、およびスキャナに同梱されていたクイックガイドを注意深く確認してください。

それでも問題が解決されないときは、以下を確認してください。

- ハードディスクドライブに 800 MB 以上の空容量があること。
- スキャナに電源が入っていること。
- スキャナに同梱されている USB ケーブルを使用していること。
- USB ケーブルの四角い端の部分がスキャナの後ろに挿入されていること。
- USB ケーブルの四角い端の部分がコンピュータの後ろに挿入されていること。

本マニュアルに定義されているインストール手順から外れた場合は、スキャナから USB ケーブルを外して DVD-ROM からソフトウェアを再インストールしてください。

その他のソフトウェアをインストールする

ご使用のスキャナは TWAIN 準拠であり、事実上あらゆる TWAIN 互換のソフトウェアと動作します。スキャナと一緒に使用するためにその他のソフトウェアを購入する場合は、TWAIN 標準に準拠していることを確認してください。

第 2 章

使用方法とメンテナンス

スキャナを操作する

このスキャナは、名刺などの小さなサイズからレターサイズ用紙の大きさまで扱うことができます。ただし、ソフトウェアによっては処理可能な情報に制限があります。コンピュータのメモリ許容量およびハードドライブの空容量によってもスキャンできる文書の物理的なサイズに制限が生じる場合があります。

スキャナには 2 種類の操作方法があります。

1. スキャナから画像を取り込める画像編集プログラム内から行います。
2. スキャナ上にある 2 つのアクションボタンを押すことによって実行できます。スキャナに自動的にインストールされる DocAction プログラム内で、個人のニーズに合わせてボタンの設定をそれぞれに指定することができます。

スキャナのニーズは、いくつかのソフトウェアプログラムによって牽引されています。スキャナから取り込まれたすべてのドキュメントまたは画像（テキストまたはピクチャ）は、コンピュータには画像として扱われ、ほとんどのスキャン操作は画像編集プログラムから行うことができます。表示、編集、保存、および出力をそのプログラムから行うことができます。画像編集プログラムはスキャナにバンドルされていて、セットアップ/アプリケーション DVD-ROM に含まれています。それによって、スキャン済み画像をさまざまなフィルタ、ツール、およびエフェクトを使用して変更、や修正をすることができます。

テキスト文書のスキャンおよびワープロでの編集はどうでしょうか？これは OCR（光学式文字認識）ソフトウェアの役目です。OCR ソフトウェアは、表示テキスト文書からテキストファイルに変換できます。テキストファイルは、表示、編集および保存を行うことができます。OCR プログラムは、同梱のセットアップ/アプリケーション DVD-ROM に含まれており、スキャナとこのように一緒に使用したい場合は OCR ソフトウェアをインストールする必要があります。

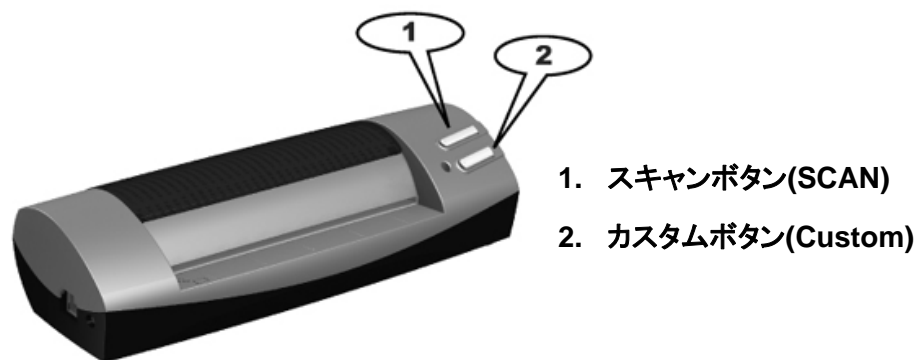
より便利な方法で名刺をスキャンして、それらを管理する方法はありますか？これは BCR データベースに様々な名刺をスキャンすることができる BCR (Business Card Recognition) 機能が利用できます。BCR ソフトウェアは、スキャンされたイメージに含まれたそれぞれの個人情報を、住所データベースや名刺アルバムにスキャンされたイメージの索引をつけて、認識して、変換することができます。ご使用のスキャナモデルによっては、この機能が利用できるスキャナモデルと、できないスキャナモデルがあります。

DocAction プログラムは、お持ちのスキャナーをコンピュータやその他周辺装置と連携させてスムーズに操作できるようにし、種々のスキャン機能が素早く簡単に利用可能になります。DocAction では、スキャンの度に設定することは不要です。スキャナーのフロントパネルのボタンのどれかを押すか、画面上の DocAction のスキャンメニュー項目のいずれかをクリックするだけです。スキャナーは紙文書をスキャンし、指定した場所に保存します。指定先はプリンタ、ご使用の e メールプログラム、ディスクドライブ上のファイル、画像編集プログラムなどが可能です。

各プログラムをご使用の際にはオンラインヘルプをご参照ください。

スキャナのボタンを使用する

本スキャナには、使用感を便利かつ効率的にするために設計された 2 つの機能ボタンが用意されています。ボタンに 1 回触れるだけで、ファイル、コピー、BCR、OCR または電子メールを対象にスキャンを実行できます。



注意

ボタンを使用するには、関連ソフトウェアがインストールされていることを事前に確認してください。(コピー機能を使用するにはプリンタドライバが必要です)

スキャンボタン

DocAction ウィンドウのスキャナボタン設定に従い、スキャナボタンはスキャン処理を自動化し、スキャン画像を保存先ファイルパスに保存して。

スキャナボタンを使用するには、以下の手順に従ってください:

1. DocAction ウィンドウからボタン設定の変更を行います。
2. ドキュメント、画像またはカード表面をスキャナに挿入してください。スキャナの右側にある矢印に合わせて原稿をセットしてください。



3. スキャナの **SCAN** ボタンを押します。スキャン動作がすぐに開始されます。
4. 「目的ドロップダウンメニュー」から、メール、またはコピーを選択して「**連続スキャン**」オプションにチェックを入れた場合は、すべての原稿をスキャンする前に、連続でスキャンする追加のドキュメント、画像をスキャナに挿入してください。

5. スキャンが完了すると、スキャン画像は指定ファイルパスに分割された画像ファイルとして保存され、指定された後処理ソフトウェアに転送されます。

スキャン方法

スキャナーを動作させるにはいくつかの方法があります。


1. 付属の TWAIN インターフェイスを介して TWAIN 準拠のプログラムを使う。
2. スキャナーのスキャンボタン
3. ドックアクションズエグゼキュート(DocAction's Execute)のメニューから操作する方法

TWAIN インターフェイス及び DocAction はドライバーをインストールする際に自動的にインストールされます。



注意

スキャンを開始する前に以下をチェックしてください。

1. コンピュータの電源が入っていることを確認してください。
 2.  アイコンが Windows のシステムトレイに表示されていることを確認してください。
 3. ドキュメントが正しくスキャナーの上に置かれていることを確認してください。
-

TWAIN インターフェイスを介してスキャンする

TWAIN プログラムはスキャナーに付属されているソフトウェアの中でも非常に重要な役割をします。このプログラムはスキャナ(ハードウェア)と画像を見たり、編集したりする画像編集ソフトウェアのインターフェイスとして機能します。TWAIN プログラムによりスキャンされた画像の品質を様々な設定することができます。

以下にバンドルされたソフトウェア名刺の認識ソフトウェア (NewSoft Presto! BizCard) が TWAIN インターフェイスを介してどのように動作するかを説明します。また TWAIN に準拠したスキャンングプログラム、画像編集アプリケーションをお使いいただくこともできます。

NewSoft Presto! BizCard を使ってスキャンする:

1. Windows の「スタート」ボタンから「Presto! BizCard」を起動します。(Windows 8.1 ユーザーの場合:マウスカーソルを画面の上または下右隅に合わせて「チャームバー」を開きます。[スタート]チャームをクリックし、画面左下にある下向き矢印 をクリックします。「アプリ」画面が表示されます。カーソルを画面の右端に移動して、「Presto! BizCard」が見つかるまで右にスクロールし、「Presto! BizCard」をクリックします。)



注意

コンピュータに一つ以上のスキャナまたはイメージング機器がインストールされている場合には TWAIN プログラムを取得する前にこのスキャナをデフォルトスキャナとして設定する必要があります。

1. NewSoft Presto! BizCard で「ファイル」メニューから「スキャナを選択…」を指し。
2. デバイスを選択のポップアップウィンドーでこのスキャナを選択し「はい」をクリックしてデフォルトスキャナとして設定します。

2. Presto! BizCard で、「ファイル」>「TWAIN ユーザーインターフェイスでスキャン」をクリックして下さい。
3. 開かれる TWAIN ウィンドーでシートフィーダーをスキャンタイプとして選びます。



4. スキャンの設定を行います。(ページサイズ: 自動サイズ検知, 解像度: 300)
5. 名刺 1 枚を送り込みます。
6. スキャンボタンをクリックします。
7. スキャンされたイメージが BizCard Finder のワーク画面に表示されます。イメージは編集可能なテキストフォーマットに変換することができます。

設定の詳細は、TWAIN ウィンドウにあるヘルプボタンをクリックしてください。



スキャナのパネル、または画面上の DocAction の実行メニューからのスキャン

スキャナ本体の各ボタンの設定は DocAction から設定されます。ドックアクションは頻繁に使用するスキャン操作を素早く行うことができる機能です。同じ設定で繰り返しスキャンする際に大変役立ちます。

このガイドでは、スキャナ本体上のボタンの操作を示すために使用されます。また、DocAction の画面上の実行メニューからタスクのスキャンをすることは、同じ動作です。

ボタン機能の設定

スキャナボタンによって最初のスキャンを実行する前に、ニーズと好みに応じてボタン機能を設定するようお勧めします。DocAction のボタンを設定または確認するには、以下の 2 つの方法があります。


- Windows システムトレイの  アイコンをダブルクリックします。
- Windows システムトレイの  アイコンを右クリックしてポップアップメニューから **ボタン環境設定** を選びます。

「**ボタン環境設定**」ウィンドウでは、左側にアイコンが一行に並んでいるのが見えます。各アイコンがスキャナのフロントパネルにあるボタンに対応しています (DocAction の画面上の「実行」メニューとも同じ)。左ページのいずれかのアイコンをクリックすると右ページに現在のボタン設定が表示されます。設定は好みに合わせて変更できます。

設定の詳細は、**ボタン環境設定** ウィンドウ内のヘルプボタンをクリックしてご覧ください。

ボタンからのスキャン

このスキャナからの文書または画像のスキャンは非常に簡単です。以下の指示 2 ステップに従ってください。

1. 文書または画像をスキャナ上に置きます。
2. スキャンを始めるには以下のいずれかの方法を行います。
 - スキャナのパネルからボタンを押します。
 - Windows システムトレイ内の  アイコンを右クリックして表示されたポップアップメニューから **選択したプログラムの実行** を選びます。ポップアップメニューから Scan ボタン機能項目を選びます。

スキャナはすぐスキャンを開始し、**ボタン設定** ウィンドウで設定した処理を実行します。



注意


[Scan] ボタンは、前もって DocAction によって機能設定しなくても、デフォルト設定の“Scan”として機能します。



ステータスインジケータ

緑色の LED インジケータ(スキャンおよびカスタムボタンの間に位置している)はスキャナのステータスを表示し、以下のように示されます。

ライト	ステータス
オン	スキャナがコンピュータに接続され、画像をスキャンする準備ができています。
点滅	スキャナがスキャン中です。
オフ	スキャナがオフの状態にあり、コンピュータから接続されていないか、コンピュータの電源が入っていないかのどちらかです。

スキャナの接続

スキャナに問題があった場合、最初のトラブルシューティングはスキャナの物理的な接続をチェックすることです。スキャナとコンピュータが正しく接続されソフトウェアが正常に起動すると Windows システムトレイに  アイコンが表示されます。

表示	状態
	スキャナとコンピュータが正しく接続されソフトウェアが正常に起動しています。読取準備完了です。
	スキャナが接続されていないか。
表示なし	スキャナが接続されている、されていないにかかわらずソフトウェアが起動していません。(ソフトウェアが終了しています。)

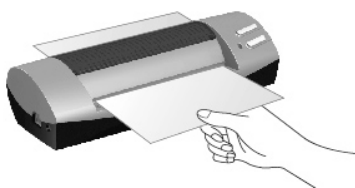
メンテナンス

スキャナのキャリブレーションを行う

領域に白のはずのカラーが表示されたり、またはスキャンされた画像の色が元の色と大きく異なる場合は、スキャナのキャリブレーションを行います。この操作を行うことによって、光学コンポーネントでは時間の経過につれて自然に発生するバリエーションを調整して抑えることができます。

以下ではスキャナのキャリブレーション方法を説明します。

1. 特殊なキャリブレーション用紙を、表面を下向きにしてスキャナのページ送りスロットに挿入します。



注意

スキャナに同梱されている特殊キャリブレーションシートを挿入してください。または、無地の A6(105 x 148 mm)サイズ of 用紙を使用することもできます。ただし、キャリブレーションシートを使用したときよりもキャリブレーション効果は劣ります。

2. Windows のスタートメニューから、**プログラム(P) > スキャナモデル名**をポイントし、**キャリブレーションウィザード**をクリックします。(Windows 8.1 ユーザーの場合:マウスカーソルを画面の上または下右隅に合わせて「チャームバー」を開きます。[スタート]チャームをクリックし、画面左下にある下向き矢印 をクリックします。「アプリ」画面が表示されます。カーソルを画面の右端に移動して、**スキャナモデル名**が見つかるまで右にスクロールし、**キャリブレーションウィザード**をクリックします。)
3. ポップアップ表示されるキャリブレーションウィザードで**次へ**をクリック、それから**キャリブレーションを行な...**をクリックします。
4. **開始** ボタンをクリックすると、キャリブレーション処理が始まります。
5. スキャナはキャリブレーション用紙をスキャナから引っ張り、このスキャナのキャリブレーションが完了します。キャリブレーションが完了したら、**OK** をクリックしてから**完了**をクリックします

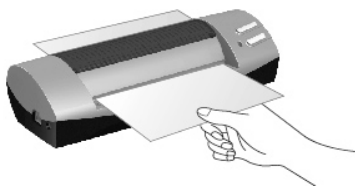
スキャナのクリーニング

このスキャナをインストール後最初に使用するときは、使用する前にスキャナを掃除することをお勧めします。

スキャンされた画像に不自然なドットやラインがあれば、埃の粒子やその他異物がスキャナの中に持ち込まれた可能性が高いとされています。このような埃の粒子を取り除くためにスキャンをクリーニングすることができます。

以下ではスキャナの掃除方法を説明します。

1. 特殊なクリーニング用紙をスキャナのページ送りスロットに挿入します。



注意

- パッケージボックスに含まれているクリーニング用紙は使用しないで下さい。クリーニング用紙は、使用後は安全で清潔な場所で保管してください。
- スキャナの掃除にはクリーニング用紙以外のものを使用しないでください。他の用紙を使用すると、スキャン品質に悪影響をおよぼしたり、スキャナの誤動作を引き起こす恐れがあります。

2. Windows のスタート メニューから、プログラム(P) > スキャナモデル名をポイントし、クリーン ウィザードをクリックします。(Windows 8.1 ユーザーの場合:マウスカーソルを画面の上または下右隅に合わせて「チャームパ」を開きます。[スタート]チャームをクリックし、画面左下にある下向き矢印 をクリックします。「アプリ」画面が表示されます。カーソルを画面の右端に移動して、スキャナモデル名が見つかるまで右にスクロールし、クリーン ウィザードをクリックします。)
3. ポップアップ表示されるウィンドウ内のクリーニングするをクリックしてから、ポップアップウィンドウからクリーニングをクリックします。
4. クリーン用紙がスキャナ内に引き込まれ、これによりスキャナの清掃が完了します。

省電力

電力消費を削減するため、スキャン プロセスの完了後、スキャナ光源自動的にオフになります。

使用方法とメンテナンス

スキャナの円滑な動作を確保するため、以下の使用方法とメンテナンスのヒントをご覧ください。

- 埃っぽい環境でのスキャナの使用は避けてください。埃の粒子や他の物体によって装置が損傷する恐れがあります。
- スキャナに、クリップ、ピン、ホチキスの芯など、小さな物体などでドキュメントを挿入しないでください。
- 湿ったりカールしていたり、しわになっている文書をスキャナに挿入しないでください。これらの文書で紙詰まりを起こして装置に破損が生じる恐れがあります。

付録 A:トラブルシューティング

スキャンに関する問題

多くの問題は簡単に解決できますが、最も良くある質問とその推奨の解決法を以下にリストしました。

- 症状:** インストール指示に従った後、コンピュータがスキャナを見つけられません。
- 原因 1:** ソフトウェアが正常にインストールされていない可能性があります。
- 解決法 1:** DVD-ROM を挿入してスキャナのソフトウェアを再インストールしてください。ソフトウェアをインストールするときは、オンスクリーンの指示に従って注意しながら行います。
- 原因 2:** USB コントローラがコンピュータに不適切にインストールされています。
- 解決法 2:** USB コントローラを再インストールするには、[スタート]ボタンをクリックして、[設定]および[コントロールパネル]を選択します。ウィンドウが開いたら、[新しいハードウェアの追加]アイコンをダブルクリックします。画面に表示される指示に注意して従ってください。
- 症状:** スキャンされた画像が画面上でぼやけて見えます。
- 原因:** ビデオモードが 256 色以上で表示するように設定されていません。
- 解決法** ビデオモードは 16 ビット/ピクセル (65535 色) 以上に設定することをお勧めします。ビデオモードを変更するには、ビデオカード、コンピュータまたは Windows のマニュアルを参照してください。
- 症状:** スキャナの動作が非常に遅い。
- 原因 1:** 他のアプリケーションをバックグラウンドで起動しています。
- 解決法 1:** バックグラウンドで起動している他のアプリケーションを閉じてください。
- 原因 2:** 高解像度(DPI)でスキャンを行っています。
- 解決法 2:** 解像度を落としてください。

症状: スキャンした文書が OCR 処理の終了後に画面上で見るとおかしい文字が表示される。

原因 1: テキストページが上下逆にスキャンされています。

解決法 1: ページを逆にしてもう一度スキャンしてください。

原因 2: OCR は特定のドキュメント、フォント、およびフォーマットに限定されている。フォーム、スプレッドシート、および手書きのレターなどカラーテキストやカラーページをスキャンしようとしています。

解決法 2: 1 コラムの白いページに黒インクのテキストが書かれたきれいなドキュメントをスキャンしてください。

症状: この商品は他のソフトウェアにサポートされている商用スキャナリストに載っていません。

解決法 TWAIN をスキャナとして選択します。

症状: スキャナに同梱されていた 1 つのソフトウェア以外、他のソフトウェアからスキャンできません。

解決法 プログラムの中にスキャナの設定を入力し、TWAIN を選択してスキャナのリストを確認してください。

症状: スキャナに同梱のソフトウェアを使うとはっきりした画像になりますが、別のプログラムにエクスポートしたときの画像ははっきりしません。

原因: 異なるイメージングプログラムは異なるモニターのガンマ設定を使用しています。

解決法 モニターのガンマ設定をどちらかのプログラムで変更して一致させてください。各プログラムのヘルプファイルを参照してモニターガンマ値調整方法を確かめてください。

症状: 画像は画面上では良く見えますが、印刷すると非常に暗く感じます。

原因 1: モニターのガンマ設定、またはスキャナの輝度設定が正しくない可能性があります。

解決法 1: 1) モニターのガンマを 1.0 から 1.5 の間の値に変更します。モニターのガンマ値の調整方法については、ヘルプファイルを参照してください。

2) TWAIN ウィンドウでスキャンを行う前に、輝度コントロールを調節してください。

原因 2: プリンタの輝度設定が正しくありません。

解決法 2: プリンタで輝度を調節します。プリンタによっては、輝度設定を変更することができます。プリンタのマニュアルを参照してください。

- 症状:** スキャンされた画像を電子メールで送るのに時間がかかりすぎます。
- 原因 1:** 画像は高解像度でスキャンされたか、物理的にサイズが大きいためです。
- 解決法 1:** 低解像度(DPI)でスキャンを行ってください。
- 原因 2:** インターネットが込み合っている可能性があります。
- 解決法 2:** 後でメッセージを送信してみてください。
- 症状:** 電子メールで送った画像が、自分のコンピュータ上でははっきり見えますが、受信者のコンピュータでは暗く見えます。
- 解決法:** モニターのガンマ設定は、自分と受信者のコンピュータ上でほぼ同じ設定でなければなりません。
- 症状:** A. スキャンボタンをクリックすると、「ディスクが一杯です」というメッセージが表示されます。
- 原因:** コンピュータが低いリソース稼働で起動しています。コンピュータのハードディスクには、画像処理に必要なスペースが十分ではありません。この状態により、高解像度を落としてスキャンされることをお勧めします。
- 解決法:** 大きなハードディスクを入手するか、低解像度で再度スキャンしてください。
- 症状:** ディスク I/O エラーメッセージが表示されます。
- 原因 1:** このエラーは、コンピュータのハードディスクには、画像処理に必要な十分なスペースがない時に表示されます。
- 解決法 1:** 不要なプログラムやファイルを削除して、ハードディスクにスペースをいくらか確保してください。
- 原因 2:** ハードディスクドライブがかなり断片化しているか不良セクタが含まれている可能性があります。
- 解決法 2:** Windows コンピュータに同梱されていた Scan Disk ユーティリティを起動します。コンピュータのマニュアルまたは Windows のヘルプファイルを参照して Scan Disk ユーティリティの起動の仕方を確認してください。
- 症状:** 「スキャナが見つかりませんでした」のエラーメッセージが表示されます。
- 原因 1:** USB ケーブルが正しく接続されていません。
- 解決法 1:** ケーブルが適切なポートにしっかりと接続されていることを確認してください。
- 原因 2:** USB ケーブルが長すぎる可能性があります。
- 解決法 2:** スキャナに同梱されている USB ケーブルを使用してください。
- 症状:** 文書または写真はスキャナに挿入されていますが、スキャナに送られていきません。
- 原因 1:** 文書または写真が正しくスキャナに挿入されていません。

- 解決法 1:** 文書または写真が正しくスキャナ用の紙送りに挿入されていることを確認してください。
- 解決法 2:** 用紙が薄すぎるか厚すぎます。
- 原因 2:** 用紙の厚さはスキャナの仕様に適していません。
- 症状:** 文書または写真がスキャナに挿入されている間に詰まってしまいました。
- 原因:** 文書または写真が正しくスキャナに挿入されていません。
- 解決法:** 詰まった用紙をつかんでスキャナから引き出してください。用紙は彎曲やしわをつけたり、破ったりしないでください。

付録 B: 仕様⁴

光源	LED
イメージセンサ	CIS
解像度 (オプティカル)	1200 dpi
ハードウェア解像度	1200 x 1200 dpi
スキャンモード	カラー:入力 48ビット、出力 24/48ビット グレースケール:入力 16ビット、出力 8/16ビット モノクロ:1ビット
スキャン速度	5.5 秒 (カラー, 300 dpi, A6)
スキャン領域	最高: 104.9 x 500 mm (4.13" x 19.69") 最低: 33 x 43 mm (1.3" x 1.7") TWAIN は、最大 104.9 x 500 mm (4.13" x 19.69") までサポートしています。
読み取り可能原稿厚さ	用紙の厚さ: 50 g/m ² ~ 120 g/m ² プラスチックカード厚さ: エンボスなしで 0.76 mm
ボタン始動スキャン	Scan, Custom
接続	USB 2.0
重量	0.19 Kgs (0.42 Lbs)
寸法 (幅 x 奥行 x 高さ)	174.5 x 60.5 x 38.5 mm (6.87" x 2.38" x 1.52")
プロトコル	TWAIN をサポート

⁴仕様は予告なく変更されることがあります。

付録 C: カスタマーサービスと保証について

スキャナに問題が生じたときは、本書に添付されているインストール指示書およびトラブルシューティングの内容を確認してください。

スムーズに問題を解決するため、カスタマーサービスに電話をかける前に以下の事項を確認してください。

- スキャナ名およびモデル番号
- スキャナのシリアル番号(スキャナの底にあります)
- 問題の詳細を説明したメモ
- コンピュータの製造元とそのモデル番号をお控えください。
- CPU (Pentium 133 など)のスピード
- 現在のオペレーティングシステムおよび BIOS (任意)
- ソフトウェアのソフトウェアパッケージ名、バージョンまたはリリース番号、製造元の情報。
- その他インストールされている USB デバイス

サービスおよびサポート情報

必要時には交換部品入手可能期間および製品アップグレード情報が提供されます。これら情報は地元の代理店や販売店にお尋ねください。

対応する施行制度によって要求された情報。地元の代理店や販売店に施行制度のテストレポート情報をお尋ねください。

製品の処分はまず地元の代理店や販売店に正しい廃棄方法を確認して行うことで、環境への影響を最小限にとどめることができます。

製品や付属品の廃棄を望む場合、最寄りの廃棄業者への連絡方法を地元の代理店または販売店にお尋ねください。

メンテナンスが必要な場合は、最寄りのメンテナンスセンターへの連絡方法を地元の代理店または販売店にお尋ねになり、製品使用可能期間を延ばすことができます。

製品のメンテナンスや撤去が必要であれば、地元の代理店または販売店に最寄りのお店の情報をお尋ねください。

製品保証

限定保証は、お客様が当初正規代理店からお求めになったオプションにのみ適用され、再販および認証はお断りいたします。

製造元の保証には、すべてのパーツ、労務などがすべて含まれますが、購入時のレシートがなければ無効となります。保証サービスを受けるには、取り扱い代理店または卸業者に連絡するか、弊社のウェブサイトをご訪問になり、ご利用いただけるサービス情報を入手してください。さらに詳しい情報が必要な場合は、電子メールにてお問い合わせください。

本製品を別のユーザーに委譲する場合、保証期間内であれば保証サービスはそのユーザーに移ります。その際には購入の証明とこの文書を委譲されるユーザーにお渡しください。

本装置は良好な状態であり、規定された文書に説明されている機能に準拠していることを保証いたします。購入の証明の提示によって、保障期間内に商品パーツの交換ができるものとします。

本製品を保証サービスセンターにお渡しする前に、プログラム、データ、およびリムーバブルストレージのメディアは一切取りはずしておいてください。手引書およびソフトウェアなしで返品された製品は、手引書およびソフトウェアなしで交換されます。

本限定保証サービスにおいて、事故、天災、破壊行為、誤使用、乱用、不適切な環境、プログラムの改良、メーカー規格外への改良などが原因で障害が発生した場合には、商品交換の保証の対象にはなりません。

本製品はオプションの機能で、限定保証は装置でその機能がその目的のために使用された場合にのみ適用されます。

限定保証についてのご質問は、製品を購入された認定販売店または製造元にお問い合わせください。

本限定保証は、他のすべての明示的および暗示的に示されたいかなる商業性および特定の目的に対する適合性に関する保証の一切に代わるものです。ただし、法律によっては暗黙的保証を除外している場合があります。これらの法律が適用される場合は、明示的および暗示的な保証については保障期間中のみ適用可能となります。その後は他の一切の保証は適用されません。

行政区によっては暗示的保証の期間を認めていないとすることがあり、その場合は上記の権利は適用外となります。

いかなる場合においても、以下の条件で弊社は責任を負いません：

1. 第三者からお客様に対する損失および損害のクレーム。
2. お客様の記録またはデータの損失または破損、または
3. 経済的な損失(利益または預金の損失などを含む)または、偶発的な損害(可能性が示唆された場合であっても)。

行政区によっては偶発的または結果的な損害についての制限または除外を認めていないところがあり、その場合は上記の制限または除外は適用されない場合があります。

本限定保証は、特定の法的な権利を与えるもので、管轄行政区によって権利の内容が異なる場合があります。

FCC 無線周波数に関する宣言

本装置は、FCC ルールの 15 項の規定を満たすためのテストを行い、デジタル機器のクラス B に準拠したことを証明いたします。これらの制限は一般住居環境におけるインストールで有害な干渉に対する妥当な保護を提供するために規定されています。

本装置は、無線周波数エネルギーを使用し、放出します。指示通りにインストールして使用されない場合、無線通信に有害な干渉を及ぼす恐れがあります。ただし、特定のテレビ受信方法(装置の電源をオン・オフにすることによって確認可能)によって干渉が発生しないという保証はなく、ユーザーは以下の方法の 1 つ以上を利用して干渉を調節することができます。

- 受信アンテナの向きまたは位置を変える。
- 装置と受信機との距離を広げる。
- 装置を受信機が接続されている回路とは別のコンセントに接続する。
- 遮へいされた相互接続用ケーブルとこの装置に同梱されている遮へいされた電源コードを必ず使用して、本装置の RF 放出制限を満たすようにする。
- 問題が解消されないときは、ディーラーまたは熟練したラジオまたはテレビ技術者にご相談ください。
- 製造元または認定サービスセンターに明示的に許可を受けていない変更や修正を行うと、本装置の操作に対するユーザーの権利が無効となる恐れがあります。